

# 令和8年5月29日より 気象の警報などが大きく変わります

防災気象情報

いつ逃げる？  
**レベルで  
判断！**

避難の判断がよりしやすし

【一覧表】

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル 1	早期注意情報			

**POINT** 警報・注意報の情報名に「レベル」が  
付記されます

◎発表される警報・注意報の名称にレベルが  
付記されます。避難行動と直結するレベルが  
すぐわかり、避難判断の目安が明確になります。  
詳しくは裏面に。

【変更例】

(旧)「大雨警報」

→(新)「レベル3大雨警報」

警戒レベル3(高齢者等避難)に相当

**POINT** 河川の氾濫の危険度の伝え方が  
変わります(特別警報の新設など)

◎従来の「洪水警報」「洪水注意報」は廃止されます。  
今後は河川の区分に応じ伝え方が変わります。

【変更例】

(旧)「洪水警報」

→【洪水予報河川※】(新)「レベル3氾濫警報」

→【洪水予報河川以外の河川】(新)「レベル3大雨警報」

◎河川の氾濫に関し「レベル5氾濫特別警報」が  
新設されます。

※気象庁が国土交通省または都道府県と共同で発表する洪水予報の  
対象河川(奈良井川)

**POINT** 「警戒レベル4相当」の情報は  
「危険警報」として発表されます

◎危険な場所から避難が必要な状況であるレベ  
ル4相当の情報が「危険警報」として発表され  
ます。

【変更例】

(旧)「土砂災害警戒情報」

→(新)「レベル4土砂災害危険警報」

**CHECK** 線状降水帯の発生などは  
「気象防災速報」として発表します

◎極端な現象は新たに「気象防災速報」として発表し  
ます。

【変更例】

(旧)「顕著な大雨に関する気象情報」

→(新)「気象防災速報(線状降水帯発生)」

(旧)「記録的短時間大雨情報」

→(新)「気象防災速報(記録的短時間大雨)」

# 避難のタイミングは レベルで判断



災害が起きる前に何をすべきか、  
レベルごとにチェック！

時間推移のイメージ

数日～  
1日前

**レベル1 早期注意情報** ・災害への心構えを一段高める

半日～  
数時間前

**レベル2 注意報** ・ハザードマップ等で災害リスクを再確認する  
・市から発表される避難情報の把握手段を再確認する

数時間～  
3時間前

**レベル3 警報** ・避難に時間がかかる**高齢者等は危険な場所から避難する**  
・高齢者等以外の人にも必要に応じて避難の準備や自主避難

2時間～  
0時間前

**レベル4 危険警報** ・**危険な場所から全員避難する**  
※台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了

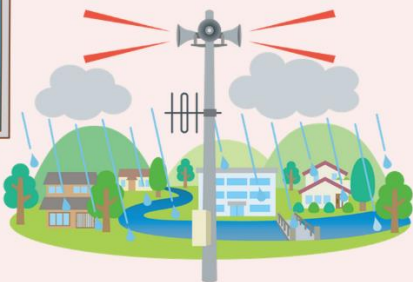
災害  
発生

**レベル5 特別警報** ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況  
・今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する

## 災害の情報、 どう受け取る？



警報・注意報や気象防災速報は、テレビ、ラジオ、インターネット、防災アプリ、市の防災無線などを通じて伝えられます。あらかじめ情報入手手段の確認をお願いします。



## このあとどうなる？ をチェックしよう

警報等の情報が発表された際には、危険度を地図上に示したキキクル（気象庁ホームページ）等で、今後の危険度を確認しましょう。

▼キキクル画面イメージ 10分ごとに更新される



キキクル 検索